

2026年
1月23日(木)

第1部 13:00~

どなたでもご参加いただけます

読書や本に関心がある方

書店と図書館がつなぐ未来の読者
研修会@信州・学び創造ラボ

まちの本やさん と図書館が 一緒にできること

最新の動向



嶋田学氏
(京都橘大学)

「やま読」の今とこれからに学ぶ



須藤 令子氏
(朗月堂書店)



丸山 直也氏
(山梨県立図書館)

県内書店の今



笠原 新太郎氏
(笠原書店)

書店在庫情報システム



鈴木 肇氏
(版元ドットコム)

県内図書館の今



森 いづみ氏
(県立長野図書館)

◆ 主催 ◆

本の未来と読者を考える
書店・図書館等による連携協議会

◆ 共催 ◆

長野県書店商業組合
長野県図書館協会

◆ 場所 ◆

県立長野図書館 3階
信州・学び創造ラボ

参加無料!
申込はコチラから

☎ 026-228-4500 (代表)



まちの本やさん
と図書館が
一緒にできること

書店と図書館がつなぐ未来の読者

研修会@信州・学び創造ラボ

2026年1月23日（金）13:00～

ご挨拶

わたしたちは、書店と図書館が共有する課題を分かち合い、力を合わせて地域の読書環境を豊かにし、読者を増やしていきたいと考えています。地域の状況に合う連携方法を探し、実際に形にしていきたいと思っています。

その第一歩として、合同研修会「書店と図書館がつなぐ未来の読者」を開催することになりました。
読書や本に興味のある方は、どなたでもご参加いただけます。
皆さまのご参加を、心よりお待ちしています。

プログラム

第1部：研修会

（開場：12:30）

- ◆ 13:00～13:40 最新動向：全国的な書店／図書館をめぐる動きや世界の状況
「本の未来と読者を考える書店・図書館等による連携協議会」座長／
京都橘大学教授 嶋田 学 氏
- ◆ 13:40～14:30 長野県内 書店の今、図書館の今
長野県書店商業組合書店再生委員会委員長／笠原書店社長 笠原 新太郎 氏
長野県図書館協会理事長／県立長野図書館長 森 いづみ 氏
- ◆ 14:40～15:40 「やま読」の今とこれから～先行する連携事例に学ぶ～
やまなし読書活動促進事業実行委員長／朗月堂書店社長 須藤 令子 氏
やまなし読書活動促進事業実行委員会書記補佐／山梨県立図書館 丸山 直也 氏
- ◆ 15:40～16:00 ワークショップ
書店在庫情報システム Customでの長野県版「ベストリーダー」の運用
一般社団法人 版元ドットコム 鈴木 肇 氏
- ◆ 16:00～16:30 フリーディスカッション

第2部：特別講演会

◆ 17:30～19:00

八木詠美先生 講演会

「読むこと・書くこと・生きること」

聞き手：筑摩書房編集者 山本 充 氏

八木詠美先生略歴

1988年長野県生まれ。早稲田大学文化構想学部卒業。

2020年『空芯手帳』で第36回太宰治賞を受賞。

世界25ヶ国語での翻訳が進行中で、2022年8月に刊行された英語版『Diary of a Void』は、ニューヨーク・タイムズやニューヨーク公共図書館が「今年の収穫」として取り上げるなど高い評価を得る。

2024年『休館日の彼女たち』で第12回河合隼雄物語賞を受賞。

2025年4月より、信濃毎日新聞の書評委員も務めている。

◆ 場所 ◆ 県立長野図書館 3階 信州・学び創造ラボ（長野市若里1-1-4）☎ 026-228-4500（代表）